るかお聞きします。

A ①松尾武野里地区１３２戸、一戸当たり８０１万４千円、借毛本郷地区３１５戸、一戸当たり５６７万３千円、大平地区４８８戸、一戸当たり５１４万５千円、成東大富地区４８８戸、一戸当たり４２８万７千円です。

②次回の見直しは、平成20年度で、今後の見直しに向けて、国県の助成金に対する動向、費用対効果を考慮し検討してまいります。

③12月までに財政健全化計画を作成し、実質収支率を３％から５％確保することを目標とする。人件費や物件費の縮減を図り達成したい。行政評価を来年度から取り組みたいと考えます。

④現状はまだできておりません。準備段階で、これから基礎数値の把握に取り組むことになっていますので、もうしばらくかかる予定です。

市川　陽子議員

・障害者自立支援法について

・安全・安心対策の更なる促進について

Q **①障害者計画策定委員会の構成について**

②国が定めた１０６項目の障害程度区分の認定の取り組みについて

③移動支援の制度内容とメリット等について

④生活支援センター事業計画について

⑤障害児童学童保育について

⑥小規模福祉作業所の取り組みについて

⑦さんぶの森元気館での障害者手帳所持者の負担軽減措置等をお聞かせ下さい。

⑧学校等における携帯配信メールの活用の進捗状況と取り組みについて

A ①自立支援と地域生活支援事業サービス等を総合的に十分相談し取り組みます。

計画期間を平成19～23年とし、福祉関係機関や障害者団体を含む15名程度で行います。

②個別の状況に合った利用申請で行います。

③野外での移動に自立生活や社会生活を促す事です。

④必要性を検討します。

⑤策定の中で検討します。

⑥支援法に基づき平成20年より、一部の受益者負担額へ移行する予定です。

⑦障害者団体の意見を聞き検討します。

⑧学校側とＰＴＡもプラス面があり、今後は公費負担等も相談し行います。

市の小学校４校が実施しており前向きに検討します。

小川　一馬議員

・医療問題について

・青少年海外派遣事業について

・各スポーツ施設の運営について

・海岸利用計画について

・道の駅オライはすぬま駐車場について

Q **①センター病院建設の進捗状況と成東病院の現状と今後の見通しについて**

②山武市青少年海外派遣事業ニュージーランド、蓮沼中海外派遣事業オーストラリアこれら2事業の報告と今後の計画について

③各スポーツ施設が、それぞれ異なった方法で運営されており今後の対応や計画について

④海岸利用計画の推進について

⑤道の駅の駐車場や施設の拡張整備について

A ①策定委員会が開かれてないという状況。私の意見が問題になっているのかもしれません。成東病院の現状これは2つあり、1つはお医者さんの確保の問題、もう1つは大変厳しい経営状況という事。7月迄の前年比で経営が3億円ほど悪化している。

②若いうちに海外体験の機会を得ることは大変有意義なことであり、行政としても、支援していくことは必要であると考えております。

③早期に統一を図っていく方向で検討してまいります。

④蓮沼の場合は海岸というよりは、蓮沼全体の施設のあり方について、しっかりとした計画を立て成田と蓮沼間の1つの軸をつくっていく必要があり、検討してまいりたいと考えております。

⑤シャトルバスの出入口については、早急に現地を見させて頂いて、対応できる所からしてまいります。

春原　昌子議員

・防犯対策について

・「まちづくり三法」の推進について

・里親制度創設について

・バイオマスタウン構想について

Q **①各地域ボランティア（見守り隊）の統一と窓口の設置について**

②歩いて暮らせるまちづくりへの実現にむけての考えは、また交通バリアフリーについての考え方は。

③里親制度の推進について

④バイオマスタウン構想について、現在の進捗状況と実現可能にしていくための施策は。

A ①本年度中に学校支援ボランティアを募集し来年度に登録及び保険加入できるよう準備する。

②財政が大変厳しいところからのスタート、中心市街